

様式第3号(第9条関係)

会議結果

次の附属機関等の会議を下記のとおり開催した。

附属機関等の名称	令和2年度第3回スポーツ推進審議会		
開催日時	令和2年11月5日(木)午後3時30分から午後4時45分まで		
開催場所	三好公園総合体育館会議室		
出席者	(委員) 井澤悠樹、縄田亮太、柴田雅文、清田由雅、水野伊津子 大藪正光、西垣美貴、太田律子、吉野嘉郎 (事務局) 今瀬教育長、深津教育部長、甲村スポーツ課長、 鈴木スポーツ課副主幹、足立スポーツ課主任主査、 窪田スポーツ課主査 (傍聴者) 2名		
次回開催予定日	令和3年2月中旬		
問合せ先	教育部スポーツ課(担当:窪田) 電話:0561-32-8027		
下欄に掲載するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・議事録全文 ・議事録要約 	要約した理由	
審議経過	1 あいさつ 2 議題 (1) 令和2年度スポーツに関するアンケート調査の実施結果について (2) スポーツ推進計画改訂版(案)について (3) スポーツ推進計画改訂版(案)のパブリックコメントの実施について (4) スポーツ推進計画実施計画改訂版(案)について 3 その他		

発言者	発言内容
甲村課長	<p>1 あいさつ</p> <p>今回は、第3回目になりますが、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、第1回、第2回を书面開催とさせていただきます。今回初めてお集まりいただきましたので、スポーツ推進審議会の概略を説明します。本日お配りした「スポーツ推進審議会条例」をご覧ください。第3条に「審議会はみよし市教育委員会の諮問に応じてスポーツの推進に関する事項について調査審議し、及びこの事項について教育委員会に建議する。」とされています。</p> <p>また、委員の任期は第5条に2年と規定されており、現在は令和2年4</p>

<p>今瀬教育長</p>	<p>月1日から令和4年3月31日までが任期となっています。</p> <p>なお、スポーツ推進審議会は、みよし市会議公開制度に基づき、傍聴希望者は会議を傍聴できるとなっております。本日傍聴人が2名お見えになっておりますことをご報告いたします。</p> <p>それでは、ただいまから「令和2年度第3回スポーツ推進審議会」をはじめてまいりたいと思います。</p> <p>はじめにみよし市教育委員会 教育長 今瀬良江があいさつを申し上げます。</p> <p>皆さんこんにちは。本日は、大変お忙しい中、またコロナ禍の中、ご参集いただきありがとうございます。</p> <p>皆さまも知ってのとおり、オリンピックイヤーであったのが、このような状態となり、みよし市でもこの秋には多くの皆さまに集っていただく体育祭も中止となり、駅伝マラソン大会についても中止という決定をさせてもらっており、いろいろなスポーツイベントが中止されるなか、そのなかでも対策をとりながら学校の大会や卓球技術講習会などを開催し、多くの皆さまに参加いただきました。「観る」、「支える」、「行う」をいろいろなことで教育委員会へ提言していきたいと思っています。今回新しく、「縄田委員」、「竹溪委員」、「大藪委員」に委員になっていただき、今年度は計画の見直しの年ということで、ご意見をいただくこととなっております。残念ながら2回は書面決議となってしまいましたが、おおよその形が固まってまいりましたので、みなさまには忌憚のないご意見をいただきながら、今後の5年間のスポーツ推進に生きる計画となったらと思っています。</p> <p>スポーツ振興のためいろいろなホームタウン協定を結んでおりますが、ラグビーの「トヨタ自動車ヴェルブリッツ」とこの秋協定を結ばせていただきました。名古屋グランパス、アドマテックス・スフィアーズ、サンホークスさんと4つのチームと協定を結ばせていただき、これからいろいろな取り組みができると思っておりますのでご紹介させていただきます。</p>
<p>甲村課長</p>	<p>ありがとうございました。本年度は、10か年計画でありますみよし市スポーツ推進計画が中間年度となり、見直しの年となります。はじめに教育長から井澤委員長へ諮問書の交付をさせていただきますのでよろしく願いいたします。</p>
<p>教育長</p>	<p>【諮問書交付】</p>
<p>甲村課長</p>	<p>ありがとうございました。今回交付した諮問書につきましては、皆さま方の机上に写しを配布させていただいておりますので、ご確認いただければと思います。</p>
<p>甲村課長</p>	<p>それでは、井澤委員長からごあいさつをお願いいたします。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>皆さま改めましてこんにちは。今年度より委員長を拝命いたしました、東海学園大学の井澤と申します。前任委員長であった春日先生には力及ばず皆さまにはご迷惑をお掛けすることがあるかと思いますが、どうぞよろしく願いいたします。先ほどからお話しにありませうと、</p>

<p>甲村課長</p>	<p>今年度はスポーツ推進計画の見直し年度となり、非常に重要な役割をこの会で担っていきます。スポーツ推進計画は、市のスポーツ振興の道しるべとなる重要な役割を担っておりますので、皆さまお忙しいとは思いますが、ぜひみよし市のスポーツをよりよくするために活発な議論をどうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>ありがとうございました。</p> <p>それでは今年度より新しく委員になられた方もいらっしゃいますので、一人ずつそれぞれ自己紹介をしていきたいと思っております。</p> <p>《各委員自己紹介》</p>
<p>甲村課長</p>	<p>ありがとうございました。委員の皆さまよろしくお願ひいたします。それでは、議題に入ります。「みよし市スポーツ推進審議会運営規則」第2条第3項に、「委員長は、審議会を代表し、議事その他の会務を総理する」とありますので、ここからは委員長に会の取り回しをお願ひいたします。</p>
<p>井澤委員長</p>	<p>2 協議</p> <p>それでは、議事に入ります。委員の皆さんの忌憚のない意見と円滑な進行にご協力いただきますようお願いいたします。</p> <p>(1) 令和2年度スポーツに関するアンケート調査の実施結果について</p> <p>最初に「令和2年度スポーツに関するアンケート調査の実施結果について」事務局から報告をお願いします。</p>
<p>窪田主査</p>	<p>第2回に報告しました内容で、アンケートを実施し、その結果が資料1の「令和2年度スポーツ活動に関するアンケート調査結果の概要」です。無作為抽出により1,018人を対象に実施し、48.5%の494通を回収でき、昨年の回収率と比較して、7.7%増加しました。</p> <p>集計結果について説明していきます。2ページをご覧ください。「行うスポーツの推進」の状況です。全体の週1回以上定期的にスポーツを行ったスポーツ実施率は49.2%で、昨年より1.6%増加しました。次に、成人の週1回以上のスポーツ実施率は45.8%で、目標値より14.2%下回っていますが、過去3年で最も高い数値となりました。なお、こちらの目標値は、平成29年9月から国の第2期スポーツ基本計画では65%愛知県のスポーツプランについても平成30年4月から65%になりました。それに合わせて今回の見直しによってみよし市のスポーツ推進計画では60%を目標値としているため、国、県に合わせて65%にしていく予定です。</p> <p>3ページの未成年者の週1回以上のスポーツ実施率については、63.2%と3年連続で目標値を下回りました。昨年度と比較すると9%減少しており、今回の結果については、新型コロナウイルス感染拡大の影響により3月から学校が休校となったことや屋外へ出ることを自粛した影響が要因と考えられます。</p> <p>次に「観るスポーツの推進の状況」です。この1年間にスポーツ観戦を行った観戦率は23.7%で目標値に16.3%達しておらず、ここ3年で最低となりました。</p> <p>次に4ページは「支えるスポーツの推進の状況」です。1年間にスポーツ指導等ボランティアを行った、ボランティア等実施率は5.9%で、昨年度と比較し2.5%減少しました。こちらは平成29年度に目標値を達成し</p>

	<p>ましたが、平成30年度からは目標値を下回っている状況です。「スポーツ観戦」、「スポーツボランティア」の実施率いずれの減少についても、新型コロナウイルスの影響により公式戦や大会、イベント等が中止となり、観る機会、支える機会が減少したことが大きな要因となっていると考えられます。</p> <p>続いて、5ページをご覧ください。この1年間に運動やスポーツをした理由は、「健康づくり・体力づくりのため」、「楽しみ・気晴らしのため」の順に多く、過去3年と同様の結果となりました。次に、この1年間に運動やスポーツをしなかった理由は、「仕事、家事が忙しい」が一番多く、「スポーツをする機会がない」、「年をとった」の順に続き、こちらも過去3年と同様となっております。今後、やってみたい運動・スポーツは、前回同様「ランニング、ジョギング、ウォーキング」が一番多く、地域別でも1番多い種目となりました。</p> <p>次に、総合型地域スポーツクラブについてのまとめです。6ページをご覧ください。総合型地域スポーツクラブの認知度をまとめました。全体で、「活動について知っている」と答えた人の割合を令和元年度と比較すると、12.9%から16.6%に増加しましたが、「知らない」と答えた人は53.6%から56.9%と3.3%増加しております。活動についての認知度は上がっているものの、「知らない」と回答した割合ははまだ高い傾向にあり、まだまだ認知度が定着したとは言えない状況です。</p> <p>また、7ページでの入会の条件では、過去2年の調査と同様「時間的余裕があれば」、「家や職場の近くにあれば」、「会費が安ければ」という回答が多く、総合型地域スポーツクラブに割ける時間が他のものよりも優先順位が低いということが考えられます。</p> <p>次に8ページの「スポーツ振興にあたり行政が注力すべきこと」として、前2年の調査と同様「年齢層にあったスポーツ・レクリエーションプログラムの開発普及」「屋内スポーツ施設の整備」、「各種スポーツ行事・大会・教室の開催」が上位を占めました。いずれもスポーツを実施するための場の提供についてのもので、スポーツ実施機会の提供の仕方によっては、実施率の向上につながると考えられます。</p> <p>以上の結果を「スポーツ推進計画改訂版」内にグラフを掲載します。なお、今回改訂する推進計画内の「資料編」に調査結果概要を掲載する予定です。</p>
井澤委員長	<p>只今事務局からの報告がありました。この件についてご意見、ご質問はありませんか。</p>
井澤委員長	<p>総合型地域スポーツクラブの認知度についてのところですが、各スポーツクラブの名称、三好ともいきスポーツクラブやなかよしクラブ、さんさんスポーツクラブなどは知っているが、総称である総合型地域スポーツクラブと言われるとわからない方もいるのではないのでしょうか。クラブ名を記載して、知っているかどうか、そのクラブがどういった活動をしているかというところを掘り下げて聞いた方が、今後のスポーツ振興を考えると現実的ではないかと思えます。設問の文言を次年度からの表記を一度考えてもらうのもいいと思えます。</p>
柴田副委員長	<p>総合型地域スポーツクラブの認知度について、PRの方法を広報みよしなどを使ってするというのはいいのではないか。特集などを組んでもらいPRする方法も案の一つではないか。</p>

水野委員	<p>さんさんスポーツクラブで事務局をやっていますが、PRとして、以前は広報みよしに3スポーツクラブの順番に載せてもらっていましたが、2、3年前に月2回の広報発行から、月1回の発行にかわり、スペースがなくなりやめた経緯があります。かといって広報に募集掲載してもなかなか反響がなく、意外に広報みよしを見ていても、必要なところ以外は結構読み過ごしている。小学生向けの講座であれば、小学校の方へスポーツ課経由でお願いしてチラシを配った方が、他に紛れることもなく反響があります。</p>
清田委員	<p>総合型地域スポーツクラブで、聞いたところによるとスポーツばかりではなく、料理教室をやっているクラブもある。料理教室の中で、太極拳もやっていると聞いて、入る人もいます。スポーツだけでなく楽しんでやれるようなことを始めてって、それからスポーツなどにも結び付けていく方法もあるのではと思います。</p>
井澤委員長	<p>いろんな立場から現状やご意見いただきましたが、7ページの入りたいと思う条件の回答がすべてを物語っているのかなと思います。時間に余裕があればという意味では、私も三好ともいきスポーツクラブの運営をやっておりますけれども、各クラブが今まで以上に地域の方の需要を感じて、吸いあげて魅力あるクラブづくりから、認知、参加が増えてくるのではないかと思います。行政のみなさんと協力してやれることはよいのではと思います。</p>
井澤委員長	<p>(2) スポーツ推進計画改訂版(案)の策定について よろしいでしょうか。それでは次に進みます。「スポーツ推進計画改訂版(案)の策定について」事務局から説明をお願いします。</p>
窪田主査	<p>資料2と本日配布しました資料2-2「スポーツ推進計画改訂版(案)の主な改訂内容」をご覧ください。第2回の報告事項として、「スポーツ推進計画改訂版(案)」について修正内容を事務局案として提示させていただき、今回委員の皆さまからいただいた意見を反映させたものを作成しました。</p> <p>主な修正内容を説明します。全体としまして、先ほど説明しました「令和2年度スポーツ活動に関するアンケート調査結果」を反映させました。</p> <p>続いて、第2章「市のスポーツ推進の現状と課題」について、8ページの「行うスポーツの現状」は、スポーツ実施率についての考察をまとめております。</p> <p>続いて、12ページからの「観るスポーツの現状」についてです。こちらについてもスポーツ観戦状況についての考察をまとめております。</p> <p>続いて、13ページからの「支えるスポーツの現状」はスポーツ指導などのボランティア活動の実施状況についての考察をまとめました。</p> <p>続きまして、14ページからの「スポーツ施設の現状」として、平成27年度から令和元年度までの体育施設の利用状況についての考察をまとめています。</p> <p>続いて、第3章「基本理念」内、19ページの数値目標です。行うスポーツの実施率について、「成人の週1回以上の頻度で、スポーツを行う者の割合」が現行計画では60%としていましたが、国の「スポーツ基本計画」、愛知県の「いきいきあいちスポーツプラン」に記載されている数値目標が、60%以上から65%以上へ変更されていることから、本</p>

	<p>計画の数値目標についても65%以上へ変更していきます。</p> <p>続いて、23ページからの第4章「スポーツ推進計画の施策」では、新規・拡充となる具体的施策項目について、説明していきます。</p> <p>23ページ「学校と地域における子どものスポーツ機会の充実、ア 幼児期からの運動習慣の確立」の具体的施策に、「総合型地域スポーツクラブなどでの幼児期のスポーツ教室、講座との連携を図ります。」を拡充施策として追記しています。</p> <p>25ページの「ライフステージに応じたスポーツ活動の推進、ウ スポーツ実施率の低い働き盛りの年齢層のスポーツ機会の拡充」の具体的施策に、「チャレンジデーを実施し、職場などへの参加を啓発します。」を新規施策として追記しました。また、「エ 高齢者の体力づくり支援」の具体的施策に、「みよし市健康ウォーキングマップを啓発し、ウォーキングの普及に努めます。」を新規施策として追記しています。</p> <p>次に、29ページの「(4) 学校と総合型地域スポーツクラブが連携した子どものスポーツ環境の整備、ア 学校のスポーツ環境整備」の具体的施策に「総合型地域スポーツクラブへ不足している活動場所の聞き取りを行い、充実したスポーツクラブ運営を支援します。」を拡充施策として追記しました。</p> <p>続いて、31ページの観るスポーツの推進では、平成23年に名古屋グランパスとホームタウン協定を締結させていただいた後、平成29年にバレーのトヨタ自動車サンホークス、平成30年にソフトテニスのアドマテックス・スフィアーズ、令和2年にトヨタ自動車ヴェルブリッツと協定を締結したため、「(2) トップスポーツの試合観戦の推進」の具体的施策に「近隣や市内で行われるホームタウンパートナーの公式戦、大会などを広く周知していきます。」を拡充施策として追記しました。</p> <p>続いて、34ページのスポーツ環境の整備、ウ 有料体育施設の再配置計画の策定という項目を新規に追加し、その具体的施策を「みよし市スポーツ施設再配置計画を策定します。」を新規施策として追記しました。</p> <p>主な修正内容については、以上となります。そちらの内容をまとめたものが資料2-2になりますので、参考にいただければと思います。</p>
井澤委員長	<p>ありがとうございました。ただいま事務局から説明がありましたが、ご意見、ご質問はありましたら、よろしくお願いします。</p>
西垣委員	<p>スポーツ環境の整備のア スポーツ施設大規模改修計画の推進内の具体的施策に、いつもスクールでお世話になっている旭グラウンドを天然芝から人工芝へ改修します。とありますが、今後この計画のとおりを実施していくということでしょうか。</p>
甲村課長	<p>旭グラウンドにつきましては、市内で唯一の天然芝のサッカーグラウンドとなっております。それを管理する現状として、芝の養生期間が必要で、通常体育館等の開館日は年間300日ほどですが、旭グラウンドについては、200日ぐらいしか使用ができない状況です。そういったところと、スポーツ実施率があまり伸びてこないというところを考え、より多くの市民の皆さまが体を動かす機会を提供することが必要だと考えているため、天然芝から人工芝にグラウンドをかえた場合に天気なども関係なく利用できる体制になるのではということ、人工芝化への検討を現在行っています。実際いつ頃できるかというのは、まだ名言はできません</p>

	<p>が、ここに記載をさせていただいております。</p>
井澤委員長	<p>ちなみに、現状でのグラウンドの稼働率というのはどうですか。</p>
甲村課長	<p>現状、基本的には小中学生のサッカースクールで利用いただいています。</p>
井澤委員長	<p>天然芝と人工芝の違い、良さはわかりませんが、よく聞くのは天然芝の方が子どもたちが裸足などで遊べて良いと聞き、人工芝だと膝への影響があるようなことも聞きますが、どうなのでしょう。</p>
西垣委員	<p>天然芝の方がいいですが、人工芝もいろいろな種類があって、一般的に多いのはロングパイルと言われる人工チップの入ったところが多いです。黒笹公園のようなグラウンドです。すごく柔らかく膝にもやさしく、スライディングしてもやけどしないですし、雨が降った後もすぐ使用ができ、各市町村でも人工芝化されるところが非常に多くなっており、利用率もすごく上がっているというのは聞いています。東海市では、元々土だったグラウンドを人工芝に3月から変わりましたが、東海市のスポーツ課の方が、毎日空きがない状態で想像を超える稼働率ですという話は聞きました。今の人工芝であれば天然芝に負けず劣らずだと思います。</p>
井澤委員長	<p>そういう意味では旭グラウンドの改修も今後の実施率や稼働率の向上には貢献できるということですね。</p>
大藪委員	<p>僕はラグビーをやっていて、なにが一番よかったかと言うと、やっぱり天然芝のにおい、転んだときの顔の近くでの天然芝のにおいがすごく良くテンションも上がります。土から人工芝はわかるんですが、天然芝から人工芝っていうのはユーザー、実際の選手からするとちょっとテンションが下がってしまいます。天然芝のにおいは特にスポーツを始める子どもたちに覚えてもらいたいというところがあります。効率的なこともわかりますが、そもそもスポーツの良さは表現しにくいですが、「芝生のにおいを思い出して」みたいなところがあってもいいんじゃないかなと個人的には思います。</p>
甲村課長	<p>人工芝につきましては、いろいろな人工芝があり、西垣委員が言われた芝目の長いロングパイルであったり、最近ですと、人工芝の間に天然芝を植えるハイブリット芝というものもあり、どういった人工芝がいいか、市民に提供する方法でなにが適切なのかというのは今後検討が必要となると思います。よりよい施設整備に努めてまいりたいと思っております。</p>
吉野委員	<p>23ページの小中学生の運動習慣の確立というところに「部活動の活性化を図ります。」とありますが、部活動の意義は多くの人が共有しつつ、学校教育の中では議論を呼んでいるところです。ある市によっては小学校の部活動をやめているところもあり、私自身みよし市の部活動には深く関わっており今後も発展をと思っておりますが、時間的なこと、指導者のこと、国の働き方のこと、外部指導者のこと、様々な課題が山積している状態だと自分は認識しております。そこで、この文言にどの程度</p>

	<p>含めていくのかなということと、29ページの学校と総合型地域スポーツクラブが連携した子どものスポーツ環境の整備で、私も三好中学校で勤務しているときに、なかよしクラブと関わらせていただきましたが、具体的施策内に「小中学校の部活動との関わり方と深めます」とあります。これを実現していくためにどのようにしていくのか。なかよしクラブのときは月に1回程度、学校の関係者とクラブの方が集まって、現状だとか今後の方針を話し合っていました。私にとっては特に関心の高いところです。</p>
<p>甲村課長</p>	<p>総合型地域スポーツクラブと部活動の関係で、今のご時世部活動を廃止していく議論がなされているところです。法律的にも教員の兼職を担保する、といったところが国の動きです。そういったときに総合型地域スポーツクラブが子どもたちの体の健康づくりをするための非常に重要なところだと思っております。学校との連携というところが、過渡期に差し掛かっているのではと思っており、表現にもう少し工夫が必要かもしれません、市、学校現場、総合型地域スポーツクラブでどういった方法がいいのか手探りをしながら関係性を深めていきたいと考えておまして、現状としては、関わり方を深めていきますと表現させていただいております。もう少しいい表現があれば、ご意見いただければと思います。</p>
<p>水野委員</p>	<p>個々のクラブで活動種目が違い、なかよしクラブさんでは卓球や弓道であったり、中学校に事務所があるというメリットもあり連携がとりやすく部活動にも関わっています。中学校の場所も提供してもらい、移動することもなくその場でできるということは良さだと思います。さんさんスポーツクラブでは、事務所と距離的に離れているため、会議には教頭先生に入らせていただいておりますが、なかなかそこまでの連携にはなっていません。やっていると言え、日曜日にやっているバレーボールの講師が、学校の先生から直接頼まれて指導に行っているぐらいで、あとは種目のエキスパートがいないというところで進んでいません。学校やスポーツ課の方で、密に連携をとっていただけて、やれることはやっていきたいと思っていて、子どもたちが部活動をやりたいのにやれないと聞くので、橋渡しをしていただければ動きたいと思っております。</p>
<p>清田委員</p>	<p>小中学校の部活の監督は経験者がやられるのでしょうか。</p>
<p>吉野委員</p>	<p>正確な話はわかりませんが、私たちが若いころ、20年以上も前になってしましますが、敢えて自分の専門でないところに所属させてもらい、子どもの心をつかみ、一緒に活動していくということで進めてきて、いい経験ですし勉強にもなりました。子どもたちもですが、教員も教室以外の部活動で、成長した経験があります。今問題なのは、いわゆる「ブラック」と例えられて「経験のない部活動をさせられる」、「負担だ」、「土日も」というのが先行し、県大会や西三河大会という目標、意義があって子どもと一緒に活動していく尊さ、意義、海外とは違う日本の部活動が果たしてきた役割だったり成果というものを否定されるのはうまくないなと個人的には思います。中教審という中央の方で令和の日本型教育と言われる教科の授業だけでなく、部活動や生活指導といった人と人との関わりのなかで子どもを育てていこうと見直されていることも確かです。すべての部活動が経験者とは限らず、まれに外部指導者をお招きし</p>

清田委員	<p>て技術指導をお願いするということがあります。</p> <p>私の時代ですと、何か一つには部活動に入らないといけない時代でした。先生の土日も残業ですとか働き改革ですとかいろいろありますので、みよし市近くの大学のクラブの人たちで、2軍、3軍の方でも結構ですので、将来教職員になりたい方をうまく来てもらって、指導してもらおうということも考えられるのではないかと思います。</p>
今瀬教育長	<p>総合型地域スポーツクラブとの連携を書かせていただいたのが、令和5年度から土日の部活を外部に委託する組織づくりをとることが出ておりまして、市として一番進めさせてもらいたいののが、総合型地域のスポーツクラブのご協力を得ること、またスポーツ協会、連盟さんの協力、カヌー部はカヌー協会をお願いしておりますが、柔道や剣道等で外部指導者の方に入らせていただいているところもあります。総合型地域スポーツクラブさんを中心にしながら、土日の部活動の受け皿を作っていかなければならないというタイムリミットがありますので、ご意見をいただきながらなんとか部活動が存続できる、子どもたちの活動が保証されて、先生方も指導技術、達成感があるような形を作っていきたい思いがあり、このように入れさせていただきました。この表記では見えない部分もありますが、名古屋グランパスさんやヴェルブリッツさんなど外部さんのお力もお借りするかもしれませんし、この表記が1冊の文章になっていくよう今後ともご意見をいただきたいと思っております。</p>
井澤委員長	<p>それぞれ見えない部分でいろいろな資源が眠っていますので、それをうまく最適化しながら配分してというところができるのかなと思います。私も個人的に考えていることもありますので機会があればお話しさせていただければと思います。</p>
水野委員	<p>29ページに総合型地域スポーツクラブへ不足している活動場所の聞き取りを行い、充実したスポーツクラブ運営を支援します。とありますが、具体的に何か案がいただけるような内容があるのでしょうか。今クラブの事務局のある明越会館が建て替わることによって、そこをまた使わせてもらえるのではないかと希望で、建て替えのワークショップに参加させていただいています。スポーツクラブでありながら市のスポーツ課と違う協働推進課が建てる場所で、自分たちの希望に沿った場所がほしいという思いがありますが、協働推進課との温度差があります。明越会館のまわりには2つグラウンドがありますが、今回建て替える場所とまわりも含めた計画があった方がいいかなと思って意見を言うと、そこは計画内ではありませんと言われてしまう。近くの学校なども含めて、考える計画の方が子どもから高齢者までが利用できるものが作りたいのにとワークショップに出ているともどかしい気持ちになります。具体的なものがあればまた教えてもらいたいです。</p>
甲村課長	<p>34ページの「ウ 有料体育施設の再配置計画の策定」という項目を作りました。今みよし市内にいろいろな体育施設がありますが、都市公園施設だったり社会体育施設、コミュニティ施設をそれぞれの所管で運営しているのが現状です。古いものと昭和40年代からの施設が点在しており、この施設をどうしていくかの計画をそれぞれの所管を組織横断的に、防災的、福祉的、いろいろな観点から検討しているところで</p>

井澤委員長	<p>す。これから市民等に向けて、ご意見をいただいていく段階を準備中です。並行して、南部コミュニティの方で公募委員の方を入れて議論いただいていると思いますので、そちらの方でも積極的にご意見いただければと思います。すべて反映できるとは限りませんが、市民公募をしているいろいろなご意見をいただくことによって、不足する部分や現在抱えているものを率直にいただければと思います。</p>
井澤委員長	<p>(3) スポーツ推進計画改訂版（案）パブリックコメントの実施について よろしいでしょうか。それでは次に進みます。「スポーツ推進計画改訂版（案）パブリックコメントの実施について」事務局より説明をお願いします。</p>
窪田主査	<p>資料の3をご覧ください。今回提案させていただいた改訂版案について、市民からの意見を広く募集し、反映させたいと思います。期間は令和3年1月5日から2月5日までの間で、市広報、市ホームページで意見を募集します。概要として計画の趣旨や今回改訂する主な内容を掲載しております。また、募集した意見について内容への反映等を検討させていただき、最終案を次回開催の審議会にて説明させていただきます。</p>
井澤委員長	<p>只今事務局からの説明について、ご意見、ご質問はありましたらお願いします。</p> <p>ぜひ皆さまからもパブリックコメントがあることを周知いただきながらたくさんの意見を集め、いい計画案の作成に繋げていければいいと思います。なかなかこういった募集をかけていることは知られていないことがありますので、ぜひ皆さまの方からたくさん周知いただければと思います。</p>
井澤委員長	<p>(4) スポーツ推進計画実施計画改訂版（案）について よろしいでしょうか。それでは次に進みます。「スポーツ推進計画実施計画改訂版（案）について」事務局の説明をお願いします。</p>
窪田主査	<p>スポーツ推進計画改訂版（案）に合わせたスポーツ推進計画実施計画改訂版（案）を作成しました。主な改訂内容につきましては、現在の実施計画では具体的施策を短期・中期・長期にわけて計画的に実施することとしておりましたが、改訂後は5年間になり、見直し前に実施済みの施策や継続実施の施策もあるため、実施状況欄を設け、継続実施のものは継続や拡充、新たな取り組みとなる施策は新規と記載しております。この実施計画で、毎年の事業進捗状況を審議会において報告していきたいと考えております。</p>
井澤委員長	<p>只今事務局からの説明について、ご意見、ご質問はありましたらお願いします。</p> <p>推進計画内の具体的施策がかわっているところがあれば、こちらの実施計画についてもかわっているとのことです。</p>
柴田副委員長	<p>5ページの「チャレンジデー」について、新しい取り組みだと思えますが、どんなものなのか説明いただけますか。</p>
足立主任主査	<p>チャレンジデーについては、笹川スポーツ財団が主催するイベントに</p>

	<p>なります。毎年5月の最終水曜日に実施するイベントとなっています。15分間運動した人数を競い、参加率ということで、人口分の何人運動したか、市内在住、在勤している方を含めて、集計します。今年度についても実施予定でしたが、実施できなかったので来年度からの実施を考えております。また、市だけではなく関係団体、学校の方にもお願いさせていただき、実施していきたいと考えております。事業所の方にも健康増進のためスポーツ実施率向上に向け一緒に取り組んでいきたいと思っているイベントとなります。</p>
井澤委員長	<p>市町村単位で参加率を競う、世界的なイベントですね。私も何回か参加したことがあります。その日はまちが結構盛り上がりますので、スポーツ実施率向上のきっかけにはなってくるかなと思います。愛知県だと碧南市がでてますね。</p>
大藪委員	<p>9ページのところの「スポーツ医学知識やケガをしたときの応急手当の方法をホームページに掲載します」とありますが、私も子どもがおけがしたときに行く病院がなかなかなくて、市内にスポーツに特化したスポーツ整形はありますか。最近、保見の方にできましたが、スポーツとセットで近いところにそういった専門的ところが近くにあるといいかなと思います。幼少期のケガを引きずって、優秀な子が大成しないとか、早め早めに対応できる場所があればいいのかなと思います。</p>
水野委員	<p>ラグビーのタグラグビー教室をさんさんスポーツクラブで始めたんですが、できればヴェルブリッツさんと提携してスポーツ課でイベントをやっていたら、教室の方にも集まっていたらいいのでお願いしたいです。小学生の低学年は実際やると楽しさがわかってもらえるので、ぜひイベントを市の方でお願いしたい。</p>
大藪委員	<p>昨年度まで私がラグビー部のスタッフをやらせてもらって、その時はいろいろな子ども園など小さいお子さんにやらせてもらいました。小さいお子さんだとお母さんもいらっしゃるので、お母さんを抱き込むというか、競技場に足を運んでもらうために割と積極的にやらせてもらってました。コロナの関係がありますが、まだラグビーの熱は熱いはずですので、お声かけいただければやれます。そのとき天然芝でやれるといいかもしれないですね。</p>
井澤委員長	<p>ありがとうございました。これで本日の議題はすべて終了しました。皆さまお疲れ様でした。進行を事務局にお返しします。</p>
甲村課長	<p>委員の皆さま貴重なご意見ありがとうございました。今後、改訂版策定に向けて貴重なご意見、すべてを取り入れられるわけではありませんが、改訂版を策定してまいりたいと思います。次回の推進審議会につきましては、令和3年の2月の中旬を予定しておりますのでよろしくお願いいたします。また、本日だけでなくお気づきの点がありましたらスポーツ課までご連絡いただければと思います。</p> <p>これを持ちまして、令和2年度第3回スポーツ推進審議会を終了いたします。ありがとうございました。</p>